

子育て支援事業について 他

佐藤 秀行



子から贈呈することはできないのか、見解を伺う。

〔質問〕子育て支援・多世代交流複合施設「こじゅうろうキッズランド」は、天候を気にせず安心して遊べる施設として、多くの方に利用いただいている。

市民に何かしらの助成があってもいいのではないかと考えるが、見解を伺う。

〔答弁〕〔市長〕市民に対する助成については、今後の政策の中で検討する価値はあると考える。

〔質問〕子育て世帯への経済的負担を軽減するため、誕生祝い金を増額してもよいのではないか。

また、小学校入学祝い金について、第3子以降からではなく、第1

〔答弁〕〔教育長〕令和5年4月の開校を目指しており、児童・生徒に必要な力を育むための、特色ある教育課程をいかに創造していくかが課題である。

文部科学省などの助言等を参考にしながら準備を進めていきたい。

◎未来を拓く学校教育充実事業について

〔質問〕本市の小中学校教員のICT活用力(教員指導力)が高いレベルにあることについて、どのように受け止めているか伺う。

〔答弁〕〔教育長〕大変誇らしいことだと思ってい

る。まさに現場の教員の、日頃からの頑張りのたまものであると受け止めていく。

今後、さらなる教員のICT活用力向上を後押ししていきたい。

〔その他の質問〕

◎学校教育・保育審議会事業について

〔質問〕不登校特別校について、整備の予定時期と課題を伺う。

〔答弁〕〔市長〕誕生祝い金、小学校入学祝い金は、市民から大変喜ばれている。

交通安全について 他

四電 英夫



昨年発生した死亡事故の検証と、再発防止対策について伺う。

〔質問〕昨年6月、千葉県八街市で通学中の小中学生5名が死傷する痛ましい事故があった。本市における通学路の安全対策を伺う。

〔答弁〕〔教育長〕学校や地域の情報をもとに、関係機関による合同点検等対策を協議し、カーブミラーや防犯灯、注意看板、ガードレールの設置などの対策を講じた箇所がある。

また、教職員やボランティアが声がけや街頭指導を行なっている。

〔質問〕本市は、2月17日に交通死亡事故ゼロ500日を達成し、宮城県と県警本部長から褒状が贈られた。市長もこの記録を伸ばしたいと決意を述べている。

〔答弁〕〔市長〕宮城県警、白石警察署、国土交通省、本市の交通安全担当課などが現地において、事故の状況説明や今後の事故防止対策の検討を行なった。

引き続き関係機関との連携を深めながら、交通安全対策に努める。

◎壽丸屋敷の改修について

〔質問〕東京の信金中央金庫は、企業版ふるさと納税で本市に1千万円を寄附された。本市では、壽丸屋敷の改修費用に充てる計画であるが、内容を伺う。

〔答弁〕〔商工観光課長〕ブロック塀や木製の塀の撤去、植栽工事、母屋の玄関屋根工事、雨樋・畳

の取替えなどを予定している。

〔質問〕今後の運営について伺う。

〔答弁〕〔市長〕国の登録有形文化財に登録されている貴重な施設であることから、未永く保存しつつ、ホームページ、SNS、観光情報誌への掲載などにより、情報発信を強化し誘客を図りたい。

◎森林事業の振興について

〔質問〕昨年度が実施した、林業に関するアンケート調査の結果を踏まえ、今後の林業行政をどのように進めていくのか伺う。

〔答弁〕〔農林課長〕効率よく採算の取れる森林と、防災・減災機能の低下が懸念される未整備の森林の洗い出しを行なっていく。

国土の保全と、低炭素社会に貢献する森林の重要性から、林業を志望する若者や、知識技術の習得、技能向上を目指す就業者への研修を開始したい。